



1階鑑賞室 定員15名先着順 無料 (13:30開場)

12月4日(金) 名作映画鑑賞会

14:00~15:47 「道」

※この作品は日本語字幕作品です。

12月11日(金) 郷土に親しむ映画会

14:00 「秩父夜祭」

~15:04 「秩父の夜祭り 山波の音が聞こえる」

12月17日(木) 木曜映画会

14:00~14:55 「日本の内閣
その百年の歩み」

12月25日(金) 冬休み子ども映画会

14:00~15:14 「シンデレラ」

お問い合わせ

埼玉県立熊谷図書館

〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号

TEL 048-523-6291



埼玉県のマスコット
コバトン

生誕100周年を迎えたフェリーニ監督の代表作「道」や誰もが一度は憧れる「シンデレラ」を上映するトン♪

名作映画鑑賞会

12月4日（金）

14：00～

「道」（モノクロ・107分・劇映画）



「世の中の全てのものには意味がある」

力自慢の大道芸人・ザンパノに買われ、助手として旅に出たジェルソミーナ。粗暴なザンパノに嫌気がさし、逃亡を試みますが失敗に終わりました。

ある日、ザンパノの古くからの知人であるイル・マットに出会い、彼の所属するサーカス団に所属することになった二人。

マットと喧嘩してばかりのザンパノに対し、ジェルソミーナはマットと親しくなります。彼の言葉でザンパノとともに過ごしていく決意をしたジェルソミーナでしたが……。

今年はフェデリコ・フェリーニ生誕100周年。それを記念し、フェリーニ監督の遺した不朽の名作を上映します。

☆第29回アカデミー賞「外国語映画賞」ほか受賞

※この作品はビデオディスクです。

郷土に親しむ映画会

12月11日（金）

14：00～

「秩父夜祭」（カラー・30分・教養）

日本三大曳山祭のひとつとして有名な秩父夜祭。

その祭りの由来や準備、秩父神社の神事など、秩父夜祭について余すことなく描き出した作品を上映します。

「秩父の夜祭り 山波の音が聞こえる」（カラー・34分・教養）

秩父には養蚕に関係の深い行事や、花まつり、藤の花の節供など、様々な祭りが400近く残っているとされています。

その中でも、最大かつ地域のすべてが凝縮されている秩父夜祭を通して、祭りの持つ意味や民俗のころを探ります。

日本紹介映画コンクール金賞などを受賞した映像美をお楽しみください。

※上記の2作品は16ミリフィルムです。

木曜映画会

12月17日（木）

14：00～

「日本の内閣 その百年の歩み」（カラー・55分・教養）

現在の内閣制度は1885年12月22日に発せられた「太政官達第69号」により、「内閣」と「内閣総理大臣」が設置されたことで始まりました。

本作品では、初代の伊藤博文内閣の誕生から72代目の中曽根康弘内閣までの100年にわたる歩みを、当時の写真や映像とともに振り返ります。

※この作品は16ミリフィルムです。

冬休み子ども映画会

12月25日（金）

14：00～

「シンデレラ」（カラー・74分・アニメ）

ままはは つ ご ふたり あね めしつか
継母とその連れ子の二人の姉に召使いのように
あつかわれ、いじめられているシンデレラ。

ぶとうかい しゅっせき ゆる
もちろん舞踏会への出席も許されません。

かな まえ あらわ まほうつか
悲しむシンデレラの前に現れた魔法使いは、
かのじょ うつく すかた か ひか かがや
彼女を美しいドレス姿に変え、光り輝くガラス
くつ わた
の靴を渡します。

ばしゃ しろ む おうじさま こい お
カボチャの馬車でお城に向かい、王子様と恋に落ちる。ただ
まほう し かね ね あわ
し、魔法がきいているのは12時まで——。鐘の音に慌てたシン
くつ お しろ さ
デレラはガラスの靴を落としてお城を去ります。 ※この作品はDVDです。



* 1月の映画会・レコード鑑賞会 *

1月8日(金)	名作映画鑑賞会	14:00～	「11人いる！」(カラー・91分)
1月15日(金)	郷土に親しむ映画会		「埼玉の押絵羽子板」(カラー・40分)
1月21日(木)	木曜映画会		「吟選大落語名人会(初代林家木久扇「昭和芸能史」、 三遊亭円歌「坊主の遊び」)」(カラー・80分)
1月29日(金)	冬のレコード鑑賞会		「眠れなかった時代 —ニュー・ミュージックの衝撃—」(60分)

(上映する作品は変更となる場合があります。)

* 埼玉県立熊谷図書館アクセス地図 *



編集・発行 埼玉県立熊谷図書館
〒360-0014 熊谷市箱田5丁目6番1号
TEL 048-523-6291
埼玉県立図書館WebサイトURL

<https://www.lib.pref.saitama.jp/>

2020.11月発行